

## おわりのことば

平成 25 年度より、文部科学省の委託事業を受託し、キャリア発達支援の視点から授業や教育課程、学校のあり方の見直しに取り組んできました。平成 26 年度からは 3 年計画で、「キャリア発達支援の視点による小中高 12 年間を見通した学習活動の改善」というテーマで学校研究に取り組み、本年度はその二年次にあたります。

本校では、過去の学校研究の成果を踏まえ、児童生徒一人一人のキャリア発達を、内面の変容を推察することで捉えようとしてきました。しかし、昨年度の教育研究会で、「どのような方法で児童生徒の内面の変容を捉えるのですか。」とのご質問をいただき、十分にお答えすることができなかったことから、本年度は主に「キャリア発達支援における評価のあり方」について実践研究を進めてきました。児童生徒の心の内を捉えるという、この難しい作業にある意味無謀にも挑戦しました。と言うと少々大げさかも知れませんが、私たち教師は、常に学習活動の中で現れる児童生徒の行動や言動を即時に捉えると同時に、その背景である児童生徒の思いを推察しながら、児童生徒と共に活動しています。そのことを基本に、キャリア発達支援という視点で授業や単元のまとまりの中で丁寧に児童生徒の内面を見取る観点や方法を探ってきました。議論の中では、教師の推察の客観性や学習の経験が内面の変容にどのようにどれだけ影響したかの根拠など、課題と難しさも話されました。

教育課程や学校のあり方については、当初児童生徒の発達段階に応じて大切にしたい学習内容や考え方から、学部間の議論で意見の相違が浮き彫りになる事もありました。しかしワークショップ形式を中心とした職員研修を通じて、互いの違いを認識しながら、それぞれの学部の教育課程の特徴や関連について理解を深め、改善のための課題と方向性を検討しつつあります。

実際に、作業学習や生活単元学習、保健指導、進路指導、音楽などの教科において、学部間共同の学習、地域と関わって活動する学習が増えつつあるという改善が見られています。

活動を通して他学部の児童生徒についての理解を深めることが、教師の 12 年間を見通す力となっていることを感じます。

さて、次年度はいよいよ本研究の最終年度となります。今年度の研究で残された、あるいは新たな課題に取り組みつつ、児童生徒のキャリア発達を促す教師の支援、授業のあり方についてまとめ、キャリア発達の評価の方法について提案をしたいと思えます。

どうぞ忌憚のないご意見、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

本研究を進めるにあたり、ご多忙の中、学習活動にご協力いただきましたゲストティーチャーの皆様、高等部作業学習改善にご尽力いただきました(株)メープルハウス様、研究授業等をご参観いただき、ご助言を賜りました学校研究協力者の皆様、遠方よりご来校いただき、ご指導ご助言を賜りました京都市教育委員会指導部総合育成支援課専門主事の森脇勤先生並びに北海道立特別支援教育センター所長の木村宣孝先生、研修会講師の皆様にご心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

副校長 山本 仁

# 研究同人

## 〈研究助言者〉

京都市教育委員会 指導部 総合育成支援課  
北海道立特別支援教育センター

専門主事 森 脇 勤 氏  
所 長 木 村 宣 孝 氏

## 〈研究協力者会議委員〉

北陸銀行賢坂辻支店  
日機装株式会社  
日機装株式会社  
株式会社メープルハウス  
金沢大学生協同組合  
金沢市福祉局 障害福祉課  
金沢公共職業安定所  
石川障害者職業センター  
金沢障害者就業・生活支援センター  
特定非営利活動法人リエゾン

藤 井 晋 氏  
中 田 典 子 氏  
末 村 寛 子 氏  
大 宮 穂 氏  
北 俊 之 氏  
荒 木 敬 輔 氏  
大 川 恵 子 氏  
神 村 伸 一 氏  
高 村 舞 子 氏  
中 山 肇 氏  
(順不同)

## 〈作業学習アドバイザー〉

株式会社メープルハウス  
株式会社メープルハウス  
株式会社メープルハウス

鍋 島 美和子 氏  
松 本 和 哉 氏  
川 面 遊 介 氏

校 長 綿 引 伴 子 副校長 山 本 仁 主幹教諭 下 野 令 子

小学部 柳 生 美由季  
永 井 文 人  
東 ゆかり  
竹 川 久美子  
吉 岡 学  
小山内 悦 子  
梶 本 宏 行  
近 藤 明 子  
津 田 真 里  
濱 崎 恵 利 (講)  
椎 間 仁 美 (講)

高等部 新 保 利 久  
吉 藤 篤 史 (研究主任)  
松 浦 千 賀  
中 村 由美子  
平 岡 始  
鶴 尾 千亜紀  
中 川 伸 明  
竹 内 里保香  
松 林 靖 子 (講)  
西 本 麻里子 (進路指導コーディネーター)

中学部 谷 真理子  
戸 谷 茂  
村 山 智 代  
山 本 朗 子  
森 山 雄 生  
不 嶋 美 穂  
三 宅 和 憲  
山 本 奈都美  
清 水 由美子  
麻 生 祥 子 (講)

養護教諭 藤 川 典 子  
栄養教諭 寺 口 真 弓  
旧同人 神 谷 みつ江  
村 野 智 康  
鍛 冶 口 誠  
北 潟 理 美  
吉 田 華 恵美  
山 崎 透 之  
卯 野 勝 子  
村 上 寿 林  
宮 本 果 紀  
大 森 美

## 平成 27 年度研究紀要

文部科学省委託事業「キャリア教育・就労支援等の充実事業」  
キャリア発達支援の視点による小中高 12 年間を見通した学習活動の充実改善  
(二年次)

発 行 平成 28 年 2 月 10 日  
発行者 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校  
校 長 綿 引 伴 子  
〒920-0933 石川県金沢市東兼六町 2 番 10 号  
TEL (076)263-5551 FAX (076)264-2275  
<http://partner.ed.kanazawa-u.ac.jp/futoku/>

印刷所 ソノダ印刷株式会社

